

# ワイシャツハンガーD2を使った、 オープン立体包装のご提案

すっかり定番化した感もあるワイシャツの立体包装ですが、「これから立体にしたい。」  
「現状の立体包装をもっと改善したい。」というお店もまだまだ多いのではないのでしょうか？

ワイシャツをオープン立体することで、たたみ包装の際の折ジワがつかず、ワイシャツが  
すっきりきれいに包装でき、同時に、お客様にもワイシャツを着やすい等の効果があるため、  
ますます立体包装は増えていくと考えられます。

『ワイシャツハンガーD2』はオープン立体の課題に取り組み、今まで以上に使いやすい  
商品として開発されたハンガーです。ぜひご検討いただけますよう、よろしくお願い致します。



**マルソー産業株式会社**

# ワイシャツハンガーD2はこんなハンガーです！

ワイシャツのヨシをなくし、  
よりきれいに包装します



ワイシャツハンガーD2

シンプルリード

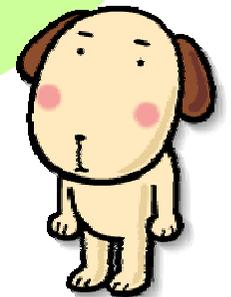
針金ハンガー

通常のハンガーより肩の  
角度を水平に近づけることで、  
ワイシャツの肩を張らせ、  
前身頃のヨシを防ぎます。

ワイシャツの衿のつぶれを  
防止します



衿部のふくらみがワイシャツ  
の衿を内側から支えることで、  
つぶれを防ぎ、なめらかな  
曲線を保持します



# ワイシャツハンガーD2で、こんな効果が・・・

## クリーニング店様の問題点

- ◆ お客様の立体に対する印象が心配
- ◆ ワイシャツの立体包装の機械がない
- ◆ 立体包装の生産性が悪い。
- ◆ 衿がつぶれてしまう



## ワイシャツハンガーD2なら・・・

- 確かに、立体包装自体をしていないクリーニング店様にとっては、お客様の反応は怖いところ。でも、ヨレを防いできれいに包装できるので、自信を持ってお渡しできます。
- オープン立体包装ですので、ポリをかぶせる際の特殊な機械は必要ありませんし、ポリも従来の上着用ポリがご使用可能です。
- 自動包装機・手動包装機を問わず、他の立体包装に比べて作業スピードは早く、生産性もアップします。作業効率の向上やレイアウトの変更にも、その汎用性が役立ちます。
- 衿の内部から支える機能で、ラックに詰めすぎた際などに起こりがちな衿のつぶれや型崩れを防ぎます。



# こんなクリーニング店様におすすめです

## ◆たたみで包装のお店

たたみのお店でも、たまに「ハンガー包装で」という要望もあるものです。そんなお客様には、針金ハンガーよりきれいに包装でき、なおかつリサイクルも可能なD2での包装をお勧めします。専用の機械も不要です。

## ◆点数の多い集中工場やユニット店(その1)

点数の多い集中工場やユニットは、生産効率が求められます。スピードが圧倒的に早いオープン立体がお勧めです。ドライ上着との包装のラインの1本化や、ポリも同一化することで、資材の在庫管理も容易になるなど、工場内での効率アップに貢献します。

## ◆点数の多い集中工場やユニット店(その2)

特に集中工場の管理者などには気づかれにくいものですが、点数が多いクリーニング店様は、店舗でのラックにかかっている点数の多さも驚くほどです。店舗員の方も、衿のつぶれは気になっていらっしゃるようです。品質向上のためにも、D2で改善してみませんか？